

学校評価結果公表シート 令和4年度

学校法人御幣島学園

認定こども園 御幣島幼稚園

1. 本年の教育目標

- ・お話はしっかり聞こう
- ・元気にあいさつをしよう
- ・名前を呼ばれたら、大きな声で返事をしよう

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

保育者が提供するばかりでなく、子ども達の自発的な行動や発想に着目して、一人ひとりをよく観察し、日々の保育を進めていく。また、コロナ禍の行事等の内容についても検討を重ねていく。

3. 本年度重点をおいた評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
園の教育目標は、子どもの実態に即したものとなっている	何事においても基本となる話を聞く姿勢が身に付くように、メリハリをつけて保育に取り組む。朝のあいさつだけでなく、状況に応じて自然にあいさつができるように、保育者も率先して行う。
生活習慣の基礎・基本が身についている	着替えや手洗い、給食時のマナーなど、基本的な生活習慣を身につけられるように、丁寧に関わる。
人を思いやる気持ちが身についている	クラスの友だちや異年齢児と関わることで、相手のことを思いやる気持ちが育つように、保育者自身も関わり方を考える。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

全体的には、園の目標や計画は理解され、実践されていると評価されている。ただ、一つ一つ見直していくと、評価がわかる項目もあり、改善が必要である。子どもたちを取り巻く環境も変化しているため、そのことを考慮し、保育の内容を見直す必要があると感じた。子どもたちの現状を把握し、適切に関わるのが重要である。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子どもが自分で何でもしようとする力を身につける	<ul style="list-style-type: none">・子ども自身が、やってみたいと思うような環境づくりを心掛ける。・指示するばかりでなく、子どもからの発信を受け止め、共に考えるように心掛ける。
子どもたちは、自分の気持ちを表現する力が育っている	<ul style="list-style-type: none">・子ども一人ひとりをよく観察し、その子どもの気持ちを理解し、自分で上手く表現できない時は代弁するなど、寄り添うことを第一に考える。
行事や参観に参加しやすいように工夫する	<ul style="list-style-type: none">・年間予定や行事予定などで事前に知らせるようになる。・コロナ禍で、予定を変更することもあったが、内容を考えることでできることも多かった。その時の状況を考慮し、引き続き検討を重ねていく。

6. 学校関係者の評価

園の教育目標は、子どもや地域の実態に即したものとなっているが、達成できているかについては評価がわかれた。同様に、人に対して思いやりの心がそだっている、自分の気持ちを表現する力が育っているという点も、評価にばらつきが見られた。

また、幼稚園は平素の取組等を保護者や地域にわかりやすく伝えているという項目や幼小の連携や地域との交流という項目においても評価がわかれ、今後の課題として引き続き取り組んでいく。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正な運営がされていると認められている。